



# 横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例に基づく 令和5年度の実施状況について

1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について ..... 2

**【掲載取組】**

基本方針名	報告書 掲載頁
(1) 基本方針6 市役所の率先行動	58 頁

# 1 脱炭素社会の形成の推進に関する施策の実施状況について

## (1) 基本方針6 市役所の率先行動 局・統括本部ごとの取組実績等

### 議会局

#### 1 事業の実績と取組など

- ・2022(令和4)年度の温室効果ガス排出量は、2013年度比 49.7%減の 8.3 トンとなりました。
- ・2023(令和5)年度のエネルギー消費量は、2013年度比 63.9%減の 0.09TJとなりました。
- ・議事堂については市庁舎の一部であり、ほかに所管施設はないため、太陽光発電設備の導入等の実績はありません。
- ・一般公用車3台のうち、2023(令和5)年度現在、次世代自動車等の割合は 100%です。
- ・公用車の利用に際して、運転手はエコドライブに努めるとともに、適切な点検・整備を行うことで、燃料使用量の抑制にも努めています。また、エコドライブ研修を全運転手が受講しています。

<温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量の状況> 上段:実績、下段:増減率(基準年度比)

	基準年度 (2013年度)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
温室効果ガス排出量 [万t-CO <sub>2</sub> ]	0.00165	0.00087	0.00079	0.00083 (▲49.7%)	—
エネルギー消費量 [TJ]	0.24	0.12	0.11	0.12	0.09 (▲63.9%)

<対策の取組状況>

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
LED 等高効率照明の導入	—	—	—	—
太陽光発電設備の導入	—	—	—	—
一般公用車における次世代自動車等導入	100%	100%	100%	100%

※2023年度の次世代自動車等の台数 3台 (EV: 0台、PHV: 0台、FCV: 1台、HV: 2台)

#### 2 職員の取組

会議及びそれに伴う事前説明等においてはモニターを活用するなど、資料の電子データによる共有に努めることで、ペーパーレス化を推進し、局内責任職会議等を通じて、月に一度ペーパーレスの取組状況について共有を行いました。また、環境配慮行動の推進に取り組むために、全職員を対象とした環境に関する研修を受講するとともに、クールビズ・ウォームビズ等の省エネ行動の実践、「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針」に基づき、環境に配慮した物品等の調達や役務の提供を進めました。